



南小だより

E-mail kogenminami@ac.city.myoko.niigata.jp

〈教育目標〉

進んで学ぶ子

思いやりのある子

最後までやりぬく子

〒949-2112 妙高市関川1592

TEL: 0255-86-2104

FAX: 0255-86-3212

音楽発表会に思う

校長 渡辺 伸一

11月10日に、妙高市文化ホールで市内の8小学校、3中学校、1支援学校の計12校が参加して音楽発表会が行われました。妙高高原南小学校は4年生以上が参加し、学習発表会と同じ曲目の合唱、合奏を披露してきました。学習発表会から動きを工夫し、一層磨きをかけ、リズムにのった演奏で、会場からたくさんの拍手をいただきました。私は、『子どもたちが練習の成果を発揮し、のびのび演奏し、素直で元気で明るい印象でとてもよかった、いい演奏だった』と感じました。

会の最後の学校は、妙高高原中学校の吹奏楽部のマーチング演奏でした。きびきびとした動きや正確で迫力のある演奏に、私は感動を覚えました。きっと真剣にたくさん練習したのでしょう。その中には妙高高原南小学校の卒業生の顔があり、立派に成長している姿を目の当たりにしてうれしい気持ちになりました。

短い時間の演奏ですが、各学校の一瞬の振る舞いを目で見て耳で聴いているうちに、学

校ごとの違いをぼんやりと感じました。確かに雰囲気があるのです。その雰囲気は人が作っています。演奏した児童、指導の先生方、保護者等いろいろな方が学校の雰囲気を作っているのだと思います。もち



ろん児童数の違いや、置かれた状況の違いもあるでしょう。でも確かに学校特有の空気があると感じました。そして、子どもたちはその空気を吸って成長を続けています。

それぞれの家庭にも空気はあると思います。温かい笑いの絶えない空気や、会話の少ない冷めた空気、言い争いが聞こえてくる空気……。子どもたちは、否応なしにその空気を吸っています。私たち大人は、成長に好ましい空気を子どもたちに吸わせ、明るい家庭や学校の雰囲気を作っていくことを意識したいものです。

にいがた妙高はね馬国体を盛り上げよう

● 応援メッセージのぼり旗 作成イメージ



来年2月25日～28日、ここ妙高高原で第73回国民体育大会スキー競技会が開かれます。事務局から地元の小学生に応援ののぼり旗作成依頼が来ました。(左図参照)

妙高高原南小学校児童には24枚(24都道府県)の作製依頼がありました。今月末に縦割り班活動で8つの班が3枚ずつ作ります。おもてなしの心を込め、思いやりの心あふれるのぼり旗の作成を期待しています。

国体応援は、2日間に分けて全校で出かける予定です。技や体力に磨きをかけた選手が、懸命にがんばる姿を生で見て、最後までやり抜くことの素晴らしさやウインタースポーツの醍醐味を感じてほしいと思います。

児童には児童朝会で説明しましたが、例年実施し、年間計画では11月30日に実施予定のひまわりフェスティバルは、今年度は行いません。ひまわりフェスティバルは、お世話になった方への感謝の気持ちを伝えることと、児童の主体的な活動で楽しむことをねらいとしていました。感謝の気持ちはそれぞれの学年で活動ごとに伝えていきます。児童の主体的な活動は“南小雪まつり”で実現したいと考えています。ご理解くださいますようお願い申し上げます。

学習発表会保護者アンケート集約結果

学習発表会全体を通して

<回収数 43/48 回収率89.6%>

とてもよかった	よかった	あまりよくなかった	よくなかった
28	15	0	0
100%		0%	

早いもので学習発表会が終わり1ヶ月近く経ちます。今年度は、食べ物を購入する行列の解消と親子体験活動の希望選択制に取り組みました。概ね肯定的なご意見をいただいております。皆様にお答えいただいたアンケート結果をお知らせします。記述式でもたくさんのご意見をいただきました。今後、次年度に生かせるものを検討していきます。

冬に備えて

音楽発表会をいい演奏で締めくくり、いよいよ冬を迎えます。

まもなく雪が降り、スキーシーズンになります。雪に親しみ、雪と楽しむ。スキー技術の向上と、最後までやり抜く心を育て、厳しい冬を乗り越え、時を重ねて子どもたちがたくましく成長してくれることを祈ります。